人、音楽、自然――日本フィルのテーマです。

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

――創立指揮者 渡邉曉雄――

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

SUBSCRIPTION CONCERTS

第750回
東京定期演奏会

サントリーホール
2023年5月12日(金)19:00
5月13日(土)14:00

2023
5
MAY

日本フィルハーモニー交響楽団

あれもこれも、で
いい街にしよう。

たとえば、伝統と革新。都市と自然。
経済と文化。住む人と働く人。
あれかこれか、ではなく、あれもこれも。
私たち三井不動産は、
異なる概念やさまざまな人を結びつけて、
イノベーションや挑戦、
驚きや希望や愛といった、
新しい価値を次々と街に生み出していきたい。
そして街に集う人たちと一緒に、
その先の日常をつくっていきたい。
街は人とともに。
三井不動産の「&」の街づくりは続きます。

三井不動産
MITSUI FUDOSAN

©Angie Kremer

CONTENTS
目 次

- プログラム 4
- 出演者プロフィール 6
- プログラム・ノート- 澤谷 夏樹 - 8
- カーチュン・ウォン 2023/2024シーズン演奏会 11
- 写真プレイバック- 2023年3月 - 12
- あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、あらゆる地域へ、世界へ 14
- 感動の共有　～ご支援のお願い～ 19
- 日本フィルハーモニー交響楽団　特別会員ご芳名 20
- パトロネージュご芳名 24
- 第49回夏休みコンサート2023 26
- Member's TVU CHANNEL 配信一覧 27
- 次回東京定期演奏会　指揮者にインタビュー　大植 英次編 28
- インフォメーション 30
- 公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団　名簿 31

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA
SUBSCRIPTION CONCERTS　Vol.750

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA 750th SUBSCRIPTION CONCERTS

日本フィルハーモニー交響楽団
第750回 東京定期演奏会

サントリーホール Suntory Hall	2023年5月12日(金)午後7時開演／13日(土)午後2時開演
	7:00p.m. 12th (Fri.) & 2:00p.m. 13th (Sat.), May 2023

主　　催 ／ **公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団**　　表紙イラスト ／ 小澤 一雄
協　　賛 ／ **鹿島建設株式会社　三井不動産株式会社**
後　　援 ／ シンガポール共和国大使館

助成：公益財団法人 **ローム ミュージック ファンデーション**

文化庁文化芸術振興費補助金
（舞台芸術等総合支援事業（創造団体支援））
独立行政法人日本芸術文化振興会

文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

感染防止策にご協力をお願いいたします。

詳しくはこちらをご覧ください ▶

＊この演奏会では、目の不自由なお客様のために点字プログラムを用意しております。ご要望の方は主催者までお申し出ください。

ミャスコフスキー：交響曲第21番《交響幻想曲》嬰ヘ短調 op.51　約16分
Nikolai MYASKOVSKY: Symphony No.21 in F-sharp minor, op.51

芥川也寸志：チェロとオーケストラのための《コンチェルト・オスティナート》　約17分
AKUTAGAWA Yasushi: Concerto Ostinato for Violoncello and Orchestra

休憩（15分）Intermission

ヤナーチェク：シンフォニエッタ　約24分
Leoš JANÁČEK: Sinfonietta

指揮：カーチュン・ウォン［首席客演指揮者］
Conductor: Kahchun WONG, Principal Guest Conductor

チェロ：佐藤 晴真
Violoncello: SATO Haruma

コンサートマスター：田野倉 雅秋［日本フィル・ソロ・コンサートマスター］
Concertmaster: TANOKURA Masaaki, JPO Solo Concertmaster

♪ 演奏中のマナーにご協力をお願いいたします。

■ 演奏会をお楽しみいただくために
演奏中はお手持ちの時計のアラーム、または携帯電話などの電源はお切りください。また手荷物、傘、チラシ類などの物音、話し声などで他のお客様のご迷惑にならないようご配慮をお願い申し上げます。尚、録音、録画、演奏中の写真撮影は固くお断りしております。

■ 電源OFF

■ 声と拍手にご注意を

■ 周囲にご配慮を

■ 音にご注意を

■ 撮影禁止

©Angie Kremer

Conductor 指揮

カーチュン・ウォン
［首席客演指揮者（次期首席指揮者）］

Kahchun WONG, Principal Guest Conductor

ミュージカル・アメリカ誌で「その音楽性の深さと誠実さ」と評されるシンガポール出身のカーチュン・ウォンは、2016年グスタフ・マーラー国際指揮者コンクールで優勝、その名を世界に知られることとなる。2022年8月までニュルンベルク交響楽団首席指揮者を務め、これまでに、ニューヨーク・フィルハーモニック、ロサンゼルス・フィルハーモニック、クリーヴランド管弦楽団、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団を含む国内外の主要楽団との共演も果たす。

2016/2017年にロサンゼルス・フィルハーモニック ドゥダメル・フェローシップ・プログラムを拝命。また、ベルリンのハンス・アイスラー音楽大学にてオーケストラ/オペラ指揮の音楽修士号を取得。

2019年、33歳という若さでシンガポールとドイツの文化交流並びにドイツ音楽文化の海外普及における献身的な取り組みと顕著な功績により、シンガポール出身の芸術家として初めてドイツ連邦大統領より功労勲章を与えられた。

2021年12月の日本フィルハーモニー交響楽団定期公演で演奏された『マーラー 交響曲第5番』のライブ録音CDが日本コロムビアよりリリースされている。

2021年9月より日本フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者を務め、2023年9月には同楽団首席指揮者に就任。

©Tomoko Hidaki

Violoncello チェロ

佐藤 晴真
SATO Haruma

現在、その将来が最も期待される気鋭のチェロ奏者。2019年、長い伝統と権威を誇るミュンヘン国際音楽コンクールチェロ部門において日本人として初めて優勝して、一躍国際的に注目を集めた。18年には、ルトスワフスキ国際チェロ・コンクールにおいて第1位および特別賞を受賞している。ほかにも泉の森ジュニア チェロ・コンクール金賞、全日本学生音楽コンクール第1位および日本放送協会賞、日本音楽コンクール第1位および徳永賞・黒柳賞、ドメニコ・ガブリエリ・チェロコンクール第1位、アリオン桐朋音楽賞など、多数の受賞歴を誇る。

バイエルン放送響をはじめ国内外のオーケストラと共演を重ねており、室内楽公演などにも出演して好評を博している。テレビ、ラジオ番組にもたびたび出演。18年、ワルシャワにて「ショパンと彼のヨーロッパ国際音楽祭」に出演。19年には、本格デビューとなるリサイタル公演を成功裡に終える。

20年11月には、名門ドイツ・グラモフォンよりデビューアルバムとなる『The Senses～ブラームス作品集～』をリリースし、第13回CDショップ大賞2021クラシック賞を受賞。21年11月には、セカンド・アルバム『SOUVENIR～ドビュッシー＆フランク作品集』をリリース。今春には待望のサード・アルバム『歌の翼に～メンデルスゾーン作品集』をリリースし、発売当初より話題を集めている。

これまでに、林良一、山崎伸子、中木健二の各氏に師事。現在は、ベルリン芸術大学にてイェンス＝ペーター・マインツ氏に師事している。

15年東京都北区民文化奨励賞受賞。15年ヤマハ音楽振興財団奨学生。16年度東京藝術大学宗次特待奨学生。18年ロームミュージックファンデーション奨学生。20年、音楽芸術文化の発展に貢献し、将来一層の活躍が期待される若手チェリストに贈られる、第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第30回出光音楽賞を受賞。21年度文化庁長官表彰。22年、第32回日本製鉄音楽賞受賞。使用楽器は宗次コレクションより貸与されたE.ロッカ1903年。ベルリン在住。

プログラム・ノート 解説：澤谷 夏樹

本日の3曲はいずれも愛国主義に基づく作品だ。といってもそれは、偏狭な国粋主義ではなく、国民主義と呼ぶべき態度だろう。時代と場所と政体の違いによって、その色合いや取り組み姿勢はいくぶんか異なる。音楽のスタイルを通して、その差異に注目したい。

◆ ミャスコフスキー：交響曲第21番《交響幻想曲》嬰ヘ短調 op.51

合計27曲の交響曲を書いたニコライ・ミャスコフスキー（1881-1951）は、史上初の「ソヴィエト・シンフォニスト」と呼ばれる。1918年に作曲した第5番が、革命後最初の交響曲として賞賛を浴びた。牧歌的な楽想、耳を引く民俗音楽の調べ、静けさの中に潜む悪夢、輝かしい勝利。まさに、ゴーリキーの『母』（1907年）に始まる「社会主義リアリズム」の、音楽上の発露だ。

作曲家は全27曲中、最大規模を誇る第6番にも同じ路線で取り掛かるが、こちらは声楽を含めることで、いっそう明確に作品の性格づけをおこなった。こうした事績によりミャスコフスキーは、20年代の半ばまでにはソ連を代表する作曲家として、その名声を揺るぎないものとする。

1930年代は作曲家が、その役割を自覚的に果たした時期にあたる。十月革命15周年を祝う第12番《コルホーズ》（1932年）は、グーセフの詩「プロレタリアの人々」に基づく。1937年にはやはり革命の20周年を記念して第18番を、その翌々年は赤軍創設21周年に寄せて第19番を書いた。後者は吹奏楽のための交響曲だ。

1937年以降のミャスコフスキーのシンフォニー創作に、過度の通俗性をもたらした元凶は、1936年の「プラウダ批判」だろう。ショスタコーヴィチ作品に対するスターリンの怒りを、プラウダ紙が「音楽ならざる荒唐無稽」の言葉で代弁した。その後、ソ連内では文化統制が進む。そんな締め付けが作曲家の創作に影響を及ぼしたことは、容易に想像がつく。

1940年の第21番《交響幻想曲》は、大胆な着想に基づく巧妙な構造を持つ一方、社会主義リアリズムの大枠からは外れずにいた。もともとこれは、アメリカのシカゴ交響楽団からの委嘱作品で、同地で初演された。その演奏が、作曲家の国際的な声望を高める起爆剤となる。他方、同作品はソ連内でも高い評価を受け、スターリン賞を獲得した。この両面の妙なるバランスこそ、ミャスコフスキーの到達したひとつの境地だ。

曲は単一楽章。アンダンテ部分とアレグロ部分とが交互に現れるが、その構成は一筋縄ではいかない。というのも、冒頭のアンダンテをA、次のアレグロをB、その次のアンダンテをCとすると、全体はA-B-C-B-C-B-C-Aと推移する。つまり、Aで大枠を作り、その内側でB-Cを3度、繰り返すのだ。枠組みをなすAにより作品は、静かに始まり静かに終える放物線を描く。

楽器編成：ピッコロ1、フルート2、オーボエ2、イングリッシュ・ホルン1、クラリネット2、バス・クラリネット1、ファゴット2、コントラ・ファゴット1、ホルン4、トランペット3、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、テューバ1、ティンパニ、弦楽5部。

◆ 芥川也寸志：チェロとオーケストラのための《コンチェルト・オスティナート》

ミャスコフスキーには親しい僚友がいた。プロコフィエフである。ふたりはペテルブルク音楽院の同級生。ミャスコフスキーのほうが10歳年長だが、気の合う仲間だった。学校嫌いのプロコフィエフが音楽院に通い続けたのは、そこに行けば学友に会えたからだ。

プロコフィエフは友に導かれ、最先端音楽にも触れるようになる。スクリャービンやストラヴィンスキーら同胞の作品はもちろん、ドビュッシーやシェーンベルクといった西欧の音楽家たちの曲にも耳を傾けた。その経験が後年、プロコフィエフを管弦楽法の泰斗へと導いていく。

このプロコフィエフの道統に連なる作曲家が日本にもいた。芥川也寸志（1925-89）、その人だ。ここで日本の楽壇とソヴィエト連邦の音楽との邂逅について整理しておこう。

戦前の日本ではSPレコードや山田耕筰らの演奏によって、プロコフィエフやショスタコーヴィチが知られていた。しかし、独ソ戦の始まるころに、ソ連音楽の紹介はぱったりと途絶えてしまう。同盟国ドイツと交戦する国の音楽を、軽々に取り上げるわけにはいかなかった。敗戦後、とりわけ「うたごえ運動」を通して全国にロシアの音楽が広まる1950年代から、風向きが変わる。山田一雄や上田仁がショスタコーヴィチらの交響曲をさかんに演奏し始めた。

その影響を全面的に受けたのが芥川だ。短いモティーフをひたすら繰り返し、その場に音形を積み重ねていくのが、芥川に特徴的な書法。大勢の市民の行進を思わせる楽想は、「平等」の表象と言ってもよい。ここに社会主義リアリズムに似た、平明性の精神が息づく。その書法にプロコフィエフ風の管弦楽法を接ぎ木するのが、芥川の身上。そのもっとも徹底した例が、チェロとオーケストラのための《コンチェルト・オスティナート》（1969年）である。

曲は単一楽章。ふたつの部分からなる。冒頭、オスティナート（繰り返し）の動機「ホ-ロ-変ロ-ト-嬰ニ-ホ-ト-変ロ」を、チェンバロとコントラバスが導き出す。ホから嬰ニにかけて下行し、そこから変ロに向けて上行する。しばらくすると独奏チェロが登場し、新しい主題を奏でる。

独奏チェロがオスティナートをなぞったところから後半。アクセルを全開にする。いったん落ち着きを取り戻した後、独奏のカデンツァに。チェンバロがオスティナートを受け取ったところから曲は活力を得て、高揚したまま幕を閉じる。

楽器編成：独奏チェロ、フルート2、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン2、トランペット2、トロンボーン2、テューバ1、ティンパニ、大太鼓、小太鼓、ムチ、グロッケンシュピール、マラカス、ハープ、チェンバロ、弦楽5部。

◆ ヤナーチェク：シンフォニエッタ

レオシュ・ヤナーチェク（1854-1928）は1880年、ギムナジウムの教師としてブルノに赴任する。その学校の同僚バルトシュは、民謡の収集活動で有名だった。ヤナーチェクはその手伝いを願い出る。はじめは集めた素材を管弦楽用に編曲したりしていたが、やがて本格的に作曲家として立つ決心を固める。こうしたスタートラインがヤナーチェクを、チェコ音楽の独自性の追求に向かわせた。それは音楽面（民俗音楽）、文学面（チェコの神話・文学）はもちろん、思想面（国民国家としてのチェコへの共感）にまで及んでいる。

そういった独自性追求の成果のひとつが、晩年の1926年に書いた〈シンフォニエッタ〉である。この作品の契機は18年の暫定政府の樹立と、20年のチェコスロヴァキア共和国（第一共和国）の成立にあろう。ドイツ系のハプスブルク家による支配から独立し、チェコとスロヴァキアが国民国家を作り上げた。自由を求める独立闘争の勝利とその精神を、音楽として表現する。こうした思いで書き上げた〈シンフォニエッタ〉を作曲家は、チェコスロヴァキア陸軍に献げるつもりでいた。実際、タイトルは当初〈軍隊シンフォニエッタ〉だった（のちに削除）。

曲は5つの楽章からなる。「小交響曲」なるタイトルとは裏腹に交響曲性は薄い。まず、各楽章に標題がある。いずれもブルノの情景に由来する。次に、ソナタ形式などの構成原理を採用していない。さらに、軍楽由来のファンファーレ主題を全曲の基礎に置く。

第1楽章「ファンファーレ」：全楽章の基本モティーフ。ティンパニに現れる短短長長短短の回文韻律は、民謡の典型的なリズムだ。

第2楽章「城」：おどろおどろしい冒頭の後、民謡風の執拗な繰り返しを経て、伸びやかな旋律が登場。以後、繰り返しと伸びやかな旋律とが統合される。

第3楽章「修道院」：ゆったりと短長リズムを刻む弦楽器群を、金管群が信号風の短長リズムで遮る。続く舞曲風の部分で弦管両群が、短長リズムをやりとりする。

第4楽章「城への路」：冒頭楽章の回文韻律を利用したファンファーレを繰り返す中、様々な楽想をそこに織り込んでいく。

第5楽章「市庁舎」：静かに始まるが、徐々に推進力を高めながら進み、満を持してファンファーレ主題を回帰させる。

楽器編成：フルート4（ピッコロ持替1）、オーボエ2（イングリッシュ・ホルン持替1）、E♭管クラリネット1、クラリネット2、バス・クラリネット1、ファゴット2、ホルン4、トランペット3、トロンボーン2、バス・トロンボーン2、テューバ1、ティンパニ、シンバル、テューブラーベル、ハープ、弦楽5部。
バンダ：トランペット9、バス・トランペット2、テナー・チューバ2

第754回東京定期演奏会 2023年6月23日（金）発売
2023年10月13日（金）19：00開演、14日（土）14：00開演 **サントリーホール**

【首席指揮者就任披露演奏会】
メゾ・ソプラノ：山下 牧子　女声合唱：harmonia ensemble　児童合唱：東京少年少女合唱隊
マーラー：交響曲第3番 ニ短調

第391回横浜定期演奏会 2023年6月23日（金）発売
2023年10月21日（土）17：00開演 **横浜みなとみらいホール**

第402回名曲コンサート 2023年7月13日（木）発売
2023年10月22日（日）14：00開演 **サントリーホール**

ピアノ：亀井 聖矢
ショパン：ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 op.11　ブラームス：交響曲第1番 ハ短調 op.68

第394回横浜定期演奏会 2023年6月23日（金）発売
2024年1月20日（土）17：00開演 **横浜みなとみらいホール**

第403回名曲コンサート 2023年10月4日（水）発売
2024年1月21日（日）14：00開演 **サントリーホール**

ピアノ：上原 彩子
伊福部昭：舞踊曲《サロメ》より「7つのヴェールの踊り」
ラフマニノフ：パガニーニの主題による狂詩曲 op.43　ベルリオーズ：幻想交響曲 op.14

第757回東京定期演奏会 2023年6月23日（金）発売
2024年1月26日（金）19：00開演、27日（土）14：00開演 **サントリーホール**

ピアノ：児玉 麻里　ピアノ：児玉 桃
チナリー・ウン：グランド・スパイラル　プーランク：2台のピアノのための協奏曲 ニ短調
コリン・マクフィー：タブー・タブーアン　ドビュッシー：交響詩《海》

第760回東京定期演奏会 2023年12月14日（木）発売
2024年5月10日（金）19：00開演、11日（土）14：00開演 **サントリーホール**

マーラー：交響曲第9番 ニ長調

特別演奏会 2024年2月14日（水）発売
2024年5月25日（土）14：00開演 **昭和女子大学 人見記念講堂**

第404回名曲コンサート 2024年2月14日（水）発売
2024年5月26日（日）14：00開演 **サントリーホール**

ピアノ：小菅 優
ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番 ハ長調 op.18　チャイコフスキー：交響曲第5番 ホ短調 op.64

第255回芸劇シリーズ 2024年2月14日（水）発売
2024年6月2日（日）14：00開演 **東京芸術劇場**

坂本龍一 作品等を演奏予定

Playback プレイバック

3月の公演を振り返ります

PHOTO 1 3月杉並公会堂シリーズ、横浜定期演奏会、相模原定期演奏会は、指揮者に藤岡幸夫さんをお迎えしました。ソリストは横山幸雄さん（杉並＆相模原）と須川展也さん（横浜）！

©Sotaro Goto

©山口 敦

PHOTO 2 3月18日芸劇シリーズでは「SUPER BRASS STARS」の皆さんと初共演！ジャンルを超えたセッションに酔いしれました。出演者のみなさんとぱしゃり
次回2024年3月10日に再共演決定！*

PHOTO 3 春休みオーケストラ探検は「宝物を探しにいこう！」をテーマに演奏会をお届けしました。一緒に手拍子をして、演奏に参加！

PHOTO 4 3月26日のコバケン・ワールドはチェロに堤剛さんをお迎えしてお届けしました。そしてトロンボーンの岸良開城さんの最終ステージのため（3月末日で退団）、終演後、ステージの上で金管そして打楽器のメンバーで記念撮影！

*印のアーカイブ配信はMember's TVU CHANNELで。
https://members.tvuch.com

2023年 秋季セット券

S席セット ¥20,000　A席セット ¥16,000

2023年 6月13日（火）発売

※定期会員・サポーターズクラブ・協会員・パトロネージュ会員の方は6月6日（火）よりお申込みいただけます
※各種会員の特典は併用できません

第401回名曲コンサート　サントリーホール

2023年 9月10日（日）14:00 開演

指揮：小林 研一郎［桂冠名誉指揮者］
サン=サーンス：交響曲第3番《オルガンつき》ハ短調 op.78　他

1回券料金	S ¥8,000　A ¥6,500　B ¥6,000　C ¥5,000　P ¥4,000 Gs（65歳以上）¥5,000　Ys（25歳以下）¥1,500	2023年 6月28日（水）発売

第402回名曲コンサート　サントリーホール

2023年 10月22日（日）14:00 開演

©Angie Kremer

©T.Tairadate

指揮：カーチュン・ウォン［首席指揮者］　ピアノ：亀井 聖矢
ショパン：ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 op.11
ブラームス：交響曲第1番 ハ短調 op.68

1回券料金	S ¥8,000　A ¥6,500　B ¥6,000　C ¥5,000　P ¥4,000 Gs（65歳以上）¥5,000　Ys（25歳以下）¥1,500	2023年 7月13日（木）発売

第252回芸劇シリーズ　東京芸術劇場

2024年 1月14日（日）14:00 開演

©Yoshinori Kurosawa

©Mana Miki

指揮：川瀬 賢太郎　ピアノ：清水 和音
チャイコフスキー：歌劇《エフゲニー・オネーギン》より「ポロネーズ」
チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番 変ロ短調 op.23
J.シュトラウスⅡ世：ポルカ《ハンガリー万歳》op.332
ブラームス：ハンガリー舞曲第5番
J.シュトラウスⅡ世：ワルツ《南国のバラ》op.388
レスピーギ：リュートのための古風な舞曲とアリアより「シチリアーナ」
J.シュトラウスⅡ世：喜歌劇《こうもり》序曲

1回券料金	S ¥7,000　A ¥5,500　B ¥5,000　C ¥4,000 Gs（65歳以上）¥4,000　Ys（25歳以下）¥1,500	2023年 10月4日（水）発売

第403回名曲コンサート　サントリーホール

2024年 1月21日（日）14:00 開演

©Angie Kremer

©武藤 章

指揮：カーチュン・ウォン［首席指揮者］　ピアノ：上原 彩子
伊福部昭：舞踊曲《サロメ》より「7つのヴェールの踊り」
ラフマニノフ：パガニーニの主題による狂詩曲 op.43
ベルリオーズ：幻想交響曲 op.14

1回券料金	S ¥8,000　A ¥6,500　B ¥6,000　C ¥5,000　P ¥4,000 Gs（65歳以上）¥5,000　Ys（25歳以下）¥1,500	2023年 10月4日（水）発売

チケットお問合せ・お申込み　日本フィル・サービスセンター　TEL：03-5378-5911（平日10時-17時）
eチケット♪　eticket.japanphil.or.jp

あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、あらゆる地域へ、世界へ

日本フィル×東急コミュニティー　60歳からの楽器教室
～楽器を奏でる喜び　次のステップは音楽とともにある人生～

日本フィルが友好提携を結ぶ杉並区で開催している「60歳からの楽器教室」は、区内在住者を対象として、2002年9月の開講以来21年間でのべ約800名の方が受講しています。「楽器教室」は全国に数多くありますが、対象をシニアに特化し、現役のオーケストラプレイヤーが初心者を含めて指導する教室は他に例がありません。長らく日本フィルの主催事業でしたが、2021年度からは西荻地域区民センター(指定管理者：東急コミュニティー)との共同主催で開催しています。

クラスはヴァイオリン、チェロ、フルート、クラリネットの4つ*。日本フィルの楽員が月２回・1年間を通して指導し、年度末には修了発表会を行います。受講生の楽器経験は様々ですが、新しい目標を持つことで生活の楽しみが増え、ハリがでたとおっしゃる方も多く、シニア世代の向上心・探求心に応えつつ、生きがいの創出やコミュニケーションの活性化に貢献しています。

＊感染症対策のため、現在はヴァイオリンとチェロのみ開講しています。

▲開講式　これから一緒に練習する仲間たちと

▲レッスン　皆さん集中しています！

▲修了発表会　1年間の集大成を披露

60歳からの楽器教室
特設ページはこちら
▼

日本フィルハーモニー交響楽団
東北の夢プロジェクト
～ 2022年度の活動が終了しました ～

オーケストラと東北の子どもたちの文化活動を同じ舞台で上演し、そこに集うたくさんの人たちの笑顔で復興を後押しする「東北の夢プロジェクト」。岩手県盛岡市、福島県郡山市での公演は無事幕を下ろし、2022年度のプロジェクトが終了しました。

震災から12年が経過し、子どもたちは震災を知らない世代に移りつつあります。日本フィルは、「音楽家として何ができるか」を問い続けながら、未来を真っ直ぐに見つめる子どもたちの背中をそっと押すことのできる存在でありたいと考えています。

2023年は8月2日に岩手公演、8月19日に福島公演を予定しています。今年もどんな新たな出会いがあるのか、とても楽しみです！

2022年8月12日　「楽しいオーケストラin岩手」トーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館）

指揮：永峰 大輔、お話とうた：江原 陽子、ピアノ：上原 彩子
地元ゲスト：黒沢尻北小学校合唱部、山田境田虎舞保存会

2023年1月8日　「楽しいオーケストラin福島」けんしん郡山文化センター（郡山市民文化センター）

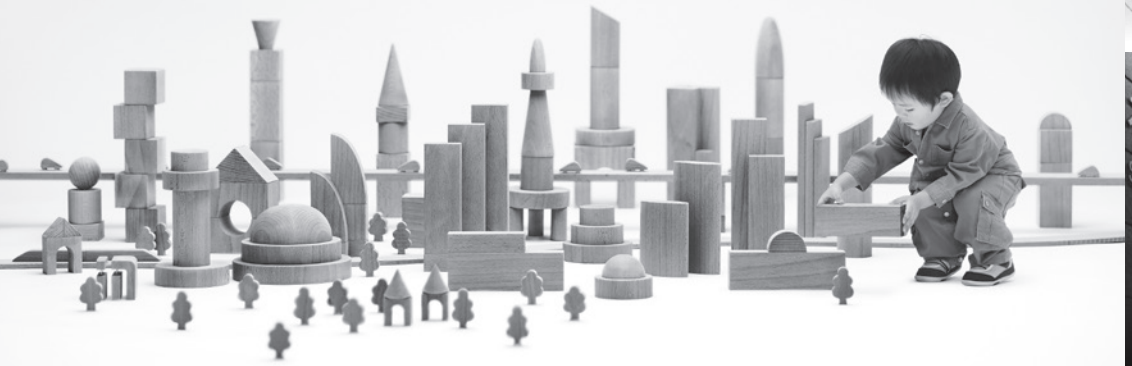
指揮：永峰 大輔、お話とうた：江原 陽子、ピアノ：冨永 愛子、永野 光太郎
地元ゲスト：原町第一中学校吹奏楽部、郡山合唱塾

全国保証株式会社
for your dream and happiness

私たちは日本フィル「東北の夢プロジェクト」を応援しています。

全国保証株式会社は1981年に設立された、住宅ローン保証を中核とした信用保証事業を全国で展開する国内最大手の独立系保証会社です。
全国各地の金融機関と連携し、多くのお客様のニーズや要望に応えています。
https://www.zenkoku.co.jp

想像を、チカラに。



人が想像できることは、必ず人が実現できる。
鹿島の都市づくりは、100年先を見つめています。

100年をつくる会社
鹿島

最高級のアコースティックを誇る

杉並公会堂
Suginami Koukaidou

日本フィルは杉並公会堂を活動拠点とし、
様々な活動を通じて音楽文化を発信しています。

日本フィル杉並公会堂
シリーズ公演より

春休みオーケストラ探検より
楽器体験

公開リハーサル

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15
Tel: 03-3220-0401
http://www.suginamikoukaidou.com/
※運営会社：(株)京王設備サービス

日本フィルを支えてくださる皆様に、
心より御礼申し上げます。

日本フィルは多くの方々の支えを基に、年間150回を超える演奏会を中心とした多彩な活動を行っております。質の高い演奏を継続してお届けするため、また、音楽を通して「豊かな社会」の実現の一翼を担う活動をいっそう推進するために、幅広い皆様のお力によって経済的基盤を強化することを願っております。

演奏によって皆様とつながり、皆様とともに豊かな社会を実現する担い手となることを願い、「オーケストラ・コンサート」「エデュケーション・プログラム」「リージョナル・アクティビティ」という三つの柱で活動を行い、音楽を通して文化を発信しています。

私達は、日ごろの活動を通して、音楽とはネットワーク、コミュニケーションの力によって広がり、喜びがより深くなるものだと実感しております。日本フィルの楽団員一同は、音楽によって人と人とが繋がる喜びをもっとも理解する音楽集団として、人の心の温かさを、演奏に乗せて届けます。

日本フィルの活動を維持・発展させるためには、自助努力ももちろん大切です。引き続き経営面での努力を重ねます。
しかしいっぽう、文化の事業には継続性が大切です。こんにちの日本において、安定した活動を継続するためには皆様からいただくご寄付、ご支援が欠かせません。日本フィルは今後、様々なコミュニティの皆様とともに多彩な活動を行っていきたいと考えております。

社会のより一層の発展にとって、文化の成熟は欠くことができないものとなっております。日本フィルも、その一翼を担う存在として、皆様とともにその社会的役割をさらに充実させてまいりたいと考えております。どうぞ温かいご支援をお願い申し上げます。

日本フィルハーモニー交響楽団
理事長　平井 俊邦

■お振込みでのご寄付

①お名前 ②ご住所 ③TEL ④お振込額　を
メール donation@japanphil.or.jp まで
お知らせください。

【お振込先口座】
三菱UFJ銀行　高円寺支店（支店コード：155）
普通預金　0242402
公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団
※振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

■オンライン寄付

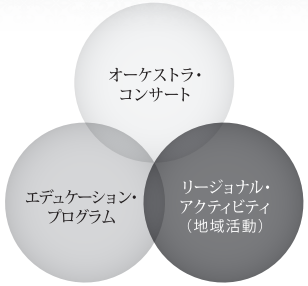
日本フィルの公式ホームページから
クレジットカードによりご寄付いただけます。
右のQRコードから
ご寄付のサイトを
ご覧いただけます。

ご寄付をいただきました方には、
後日寄付金受領書等をお送りいたします。

感動の共有
日本フィルハーモニー交響楽団

文化の発信

日本フィルは、
質の高い音楽をお届けする《オーケストラ・コンサート》
音楽との出会いを広げる《エデュケーション・プログラム》
そして音楽の力で様々なコミュニティを活性化させる
《リージョナル・アクティビティ》という
三つの柱で活動を行い、
音楽を通して文化を発信しています。



今月から下記の方々よりご支援をいただくことになりました。（敬称略）

特別会員	株式会社 歌舞伎座 代表取締役社長　安孫子 正
パトロネージュ	匿名1名

日本フィルへのご寄付

税額控除または所得控除の対象となります。詳しくは左のページをご覧ください。

パトロネージュ［個人寄付会員］

プログラム誌へのご芳名掲載などの特典があります。税額控除または所得控除の対象となります。
年会費：3万円／5万円／12万円／20万円／50万円／100万円

日本フィル・サポーターズクラブ

音楽に関心を持つ皆様に日本フィルの活動をご支援いただくシステムです。ご招待券2枚プレゼント、主催公演チケット優先受付・優待（1割引）など様々な特典があります。
年会費：1万円

特別会員［法人寄付］

定期演奏会のご案内、プログラム誌へのご芳名の掲載などの特典があります。寄付金額を損金に算入することができます。

遺贈

遺言により財産をご寄付頂く方法です。税制上の優遇措置の対象となります。お申込みの方法など、提携銀行のご紹介など、詳しくは事務所までご相談ください。

お問い合わせ：日本フィル事務所 TEL03-5378-6311（10-18時、土日祝日休）

日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名

株式会社IDホールディングス
代表取締役社長 舩越 真樹
株式会社アイレ 代表取締役社長 荒江 健
アイング株式会社 代表取締役会長 飯嶋 庸夫
赤坂維新號 代表取締役社長 鄭 東静
あすか製薬株式会社 代表取締役社長 山口 惣大
株式会社アトックス 代表取締役社長 矢口 敏和
株式会社アドービジネスコンサルタント
代表取締役社長 池田 昭司
イーソリューションズ株式会社
代表取締役社長 佐々木経世
株式会社泉商会 代表取締役社長 八方 淑夫
株式会社泉放送制作 代表取締役社長 日下部恵一
磯野不動産株式会社 代表取締役社長 磯野 計一
稲畑産業株式会社 相談役 稲畑 勝雄
株式会社インフォマート 代表取締役社長 中島 健
株式会社内田洋行 代表取締役社長 大久保 昇
内野株式会社 代表取締役社長 内野 信行
宇部エクシモ株式会社 代表取締役社長 古賀 源二
株式会社ＡＩＴ 代表取締役社長 大熊 克美
ABCシステム株式会社 代表取締役社長 児玉 光宏
株式会社エイブル＆パートナーズ
代表取締役会長兼社長 佐藤 茂
株式会社エヌエフホールディングス
代表取締役会長 高橋 常夫
NGB株式会社 代表取締役社長 宮﨑 潔
エヌビーエス株式会社 代表取締役会長 飯嶋 一晃
株式会社エルイーテック 代表取締役社長 坂田 洋一
エレコム株式会社 代表取締役会長 葉田 順治
大隅ミート産業株式会社 代表取締役社長 小森 浩一
株式会社大場造園 代表取締役社長 大場 二郎

株式会社岡三証券グループ 取締役会長 加藤 哲夫
小川香料株式会社 代表取締役社長 小川 裕
公益財団法人オリックス宮内財団
代表理事 宮内 義彦
株式会社カカクコム 代表取締役社長 畑 彰之介
鹿島建設株式会社 代表取締役会長 押味 至一
鹿島建物総合管理株式会社
代表取締役社長 山本 和雄
鹿島道路株式会社 代表取締役社長 吉田 英信
株式会社カナック企画 代表取締役 金子高一郎
株式会社 歌舞伎座 代表取締役社長 安孫子 正
株式会社ガモウ 代表取締役 蒲生 茂
社会医療法人河北医療財団 理事長 河北 博文
川北電気工業株式会社 取締役社長 大津 正己
北野建設株式会社 代表取締役会長兼社長 北野 貴裕
キッコーマン株式会社
代表取締役社長COO 中野祥三郎
キヤノン株式会社
代表取締役会長 兼 社長 CEO 御手洗冨士夫
キユーピー株式会社
代表取締役 社長執行役員 髙宮 満
株式会社協和日成 代表取締役社長 川野 茂
キリンホールディングス株式会社
代表取締役社長 磯崎 功典
株式会社きんでん 取締役社長 上坂 隆勇
株式会社九曜社 代表取締役社長 望月 耕次
グリーン・サポート・システムズ株式会社
代表取締役 笛木 彰
グローブシップ株式会社 代表取締役社長 矢口 敏和
京王重機整備株式会社 代表取締役社長 寺田雄一郎
株式会社京王設備サービス 取締役社長 浅野 義行
京王電鉄株式会社
代表取締役社長社長執行役員 都村 智史

京浜急行電鉄株式会社 取締役社長 川俣 幸宏
株式会社小泉 代表取締役社長 長坂 剛
株式会社興建社 代表取締役 水島 隆明
コーザイ株式会社 代表取締役 貝沼 信和
株式会社講談社 代表取締役社長 野間 省伸
株式会社コバヤシ 代表取締役 小林 達夫
コンパッソ税理士法人 代表社員 内川 清雄
株式会社コトブキ 代表取締役社長 深澤 幸郎
株式会社コンサートサービス 代表取締役 佐藤 修悦
佐藤製薬株式会社 代表取締役社長 佐藤 誠一
三機工業株式会社 特別顧問 梶浦 卓一
山九株式会社 代表取締役社長 中村 公大
サントリーホールディングス株式会社
代表取締役社長 新浪 剛史
三洋貿易株式会社 代表取締役社長 新谷 正伸
ジーエルサイエンス株式会社 取締役社長 長見 善博
ジェネロ株式会社 代表取締役 竹内 大志
株式会社慈恵実業 代表取締役社長 石塚 雄三
澁谷工業株式会社 取締役社長 澁谷 英利
株式会社じほう 代表取締役会長 武田正一郎
清水建設株式会社 代表取締役社長 井上 和幸
株式会社集英社 代表取締役社長 廣野 眞一
ショーボンドホールディングス株式会社
代表取締役社長 岸本 達也
新菱冷熱工業株式会社 代表取締役社長 加賀美 猛
株式会社ジャックス 代表取締役社長 村上 亮
株式会社ジンテック 代表取締役 柳 秀樹
杉山商事株式会社 取締役社長 杉山 健
住友ベークライト株式会社 代表取締役社長 藤原 一彦
株式会社スプリックス 代表取締役社長 常石 博之

全国保証株式会社 代表取締役社長 青木 裕一
第一倉庫株式会社 会長 小泉 駿一
株式会社泰秀 代表取締役社長 野口 通子
大正製薬株式会社 取締役会長 上原 明
大同生命保険株式会社 代表取締役社長 北原 睦朗
大日本除虫菊株式会社 代表取締役社長 上山 直英
大和製罐株式会社 代表取締役社長 山口 裕久
高砂熱学工業株式会社
代表取締役社長COO 社長執行役員 小島 和人
千歳コーポレーション株式会社
取締役社長 森岡 寛司
千代田化工建設株式会社
代表取締役会長兼社長 榊田 雅和
株式会社千代田テクノル 代表取締役会長 細田 敏和
塚本總業株式会社 代表取締役社長 塚本 素清
ディアンドデパートメント株式会社
代表 ナガオカ ケンメイ
DM三井製糖株式会社
学校法人帝京大学 理事長 冲永 佳史
株式会社T&Aマネジメント 代表取締役 長田忠千代
THK株式会社 代表取締役社長 寺町 彰博
ＴＩＳ株式会社 代表取締役社長 岡本 安史
株式会社電通 代表取締役 社長執行役員 榑谷 典洋
東亜建設工業株式会社 代表取締役社長 早川 毅
株式会社東急コミュニティー 取締役社長 木村 昌平
東京海上日動火災保険株式会社
取締役社長 広瀬 伸一
株式会社東京交通会館 代表取締役社長 興野 敦郎
東京都杉並区 区長 岸本 聡子
東京美装興業株式会社 代表取締役社長 八木 秀記
東洋熱工業株式会社 代表取締役社長 谷口 昌伸

戸田建設株式会社　代表取締役会長　今井　雅則
株式会社永田音響設計　代表取締役社長　小口　恵司
株式会社永谷園ホールディングス
代表取締役会長　永谷栄一郎
株式会社ナミキ　代表取締役会長兼社長　並木　洋一
日総工産株式会社
代表取締役社長執行役員 兼 CEO　清水　竜一
日鉄興和不動産株式会社　代表取締役社長　三輪　正浩
株式会社ニフコ　代表取締役会長　山本　利行
日本精工株式会社　取締役会長　内山　俊弘
日本製鉄株式会社　代表取締役社長　橋本　英二
日本電子株式会社
代表取締役会長 兼 取締役会議長　栗原権右衛門
日本パーカライジング株式会社
株式会社日本マイクロニクス
代表取締役社長　長谷川正義
株式会社ネイチャーズウェイ
代表取締役社長　萩原　吉晃
根本特殊化学株式会社　代表取締役社長　根本美恵子
パイオニア株式会社
代表取締役兼社長執行役員　矢原　史朗
ハウス食品グループ本社株式会社
代表取締役社長　浦上　博史
株式会社博報堂　代表取締役社長　水島　正幸
ハナマルキ株式会社　代表取締役社長　花岡周一郎
パンパシフィック・カッパー株式会社
代表取締役社長　堀　一浩
阪和興業株式会社　代表取締役社長　中川　洋一
東日本住宅株式会社　代表取締役　桃野　直樹
非破壊検査株式会社　代表取締役社長　山口多賀幸
ひびき・パース・アドバイザーズ
代表取締役社長　清水　雄也
株式会社ファミーユ　代表取締役　新庄眞帆子

富国生命保険相互会社　代表取締役社長　米山　好映
富士急行株式会社　代表取締役社長　堀内光一郎
富士テレコム株式会社　代表取締役社長　西田　孝一
一般財団法人 藤本育英財団
古河産業株式会社　代表取締役社長　伊藤　啓真
合同会社ベルファーマシー　代表社員　前島　景子
株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
ホッカンホールディングス株式会社
代表取締役社長　池田　孝資
株式会社ポニーキャニオン
代表取締役社長　吉村　隆
本田技研工業株式会社
取締役 代表執行役社長　三部　敏宏
株式会社牧野フライス製作所
取締役社長　宮崎正太郎
マネックスグループ株式会社
代表執行役　松本　大
株式会社丸井グループ　代表取締役社長　青井　浩
株式会社丸の内よろず　取締役社長　中村　正博
丸美屋食品工業株式会社　代表取締役社長　阿部豊太郎
株式会社三井住友銀行　頭取CEO　髙島　誠
三井倉庫ホールディングス株式会社
代表取締役社長　古賀　博文
三井物産株式会社　代表取締役社長　堀　健一
三井不動産株式会社　代表取締役会長　菰田　正信
株式会社三越伊勢丹アイムファシリティーズ
代表取締役会長　飯嶋　庸夫
株式会社三越伊勢丹ホールディングス
特別顧問　石塚　邦雄
三菱HCキャピタル株式会社
代表取締役 社長執行役員　久井　大樹
三菱オートリース株式会社
代表取締役社長　中野　智

三菱ガス化学株式会社　代表取締役社長　藤井　政志
三菱地所株式会社　執行役社長　吉田　淳一
三菱自動車工業株式会社
取締役代表執行役社長 兼 最高経営責任者　加藤　隆雄
三菱重工業株式会社　取締役社長　泉澤　清次
三菱倉庫株式会社　相談役　宮崎　毅
株式会社三菱UFJ銀行　頭取　半沢　淳一
三菱UFJ証券ホールディングス株式会社
取締役社長 兼 グローバルCEO　小林　真
武蔵商事株式会社　代表取締役　宇田川紀通
明治安田生命保険相互会社
取締役代表執行役社長　永島　英器
株式会社明和住販流通センター
代表取締役　塩見　紀昭
メッドサポートシステムズ株式会社
代表取締役　谷川ひとみ
株式会社メディアグラフィックス
代表取締役社長　我妻まどか
株式会社メルコホールディングス
代表取締役社長　牧　寛之
森社会保険労務士事務所　所長　森　康之
株式会社ヤクルト本社　相談役名誉会長　堀　澄也
山崎製パン株式会社
UBE株式会社　取締役会長　山本　謙
ユウキフーヅシステム株式会社
代表取締役　田中　秀和
横河電機株式会社
米持建設株式会社　代表取締役　米持　大介
リガク・ホールディングス株式会社
取締役会長　志村　晶
株式会社リョーサン
代表取締役社長執行役員　稲葉　和彦

株式会社Rings　代表取締役　矢部　和広
株式会社リンレイ　代表取締役社長　鈴木　信也
株式会社LEOC　代表取締役会長兼社長　小野寺裕司
株式会社レゾナック・ガスプロダクツ
代表取締役社長　平倉　一夫
株式会社レゾナック・ホールディングス
代表取締役会長　森川　宏平
ローム株式会社
代表取締役社長 社長執行役員　松本　功

匿名5名

（2023年5月1日現在・50音順・敬称略）

パトロネージュご芳名

会田　雅美　東京都
浅野　純次　埼玉県
朝吹　英和　東京都
厚田　理郎　東京都
阿部　俊彰　神奈川県
荒井　昇　東京都
荒木　秀隆　東京都
荒蒔康一郎　東京都
有江　純子　神奈川県
有手　千麻　埼玉県
安西祐一郎　東京都
安藤　光一　東京都
飯田　桂子　東京都
飯田　惠司　東京都
飯田　憲　東京都
家近　茂　東京都
家近　信子　東京都
五十嵐重雄　東京都
池浦　慧　東京都
池田　博　東京都
池野　隆光　東京都
池谷　光司　東京都
伊佐山建志　東京都
石澤　卓志　千葉県
石塚　邦雄　東京都
石橋　秀雄　神奈川県
伊藤　貴博　東京都
伊東　宏恭　神奈川県
伊藤　昌司　東京都
井上　俊信　埼玉県
井上　直人　東京都
井上　浩良　東京都
岩瀬　順子　神奈川県
岩田　達明　静岡県
上野悦子・陽子　東京都
植村　昭三　東京都
宇賀神裕子　神奈川県
臼井　潤　東京都
内村　恒彦　神奈川県
江口　和廣　東京都
江口　麗子　東京都
遠藤　滋　神奈川県
大石　直輝　山梨県
大上二三雄　東京都
大久保　昇　神奈川県
大熊美結紀　東京都
大島　剛　埼玉県
大竹　広明　神奈川県
太田　五郎　神奈川県

太田　達男　千葉県
大塚　宣夫　東京都
大藤　裕康　埼玉県
大森　京太　東京都
岡本　晋　東京都
岡田　尚子　埼玉県
岡田　雅史　神奈川県
奥林　群司　東京都
尾澤　弘久　神奈川県
尾上　洋子　東京都
小野寺けい子　岩手県
小野寺健一　岩手県
小幡　尚孝　東京都
小原　道生　東京都
折田　正樹　東京都
風間　沙織　神奈川県
賀澤　裕三　福島県
鹿島　英裕　東京都
片貝　英重　東京都
片山　英二　東京都
桂　史子　東京都
加藤　壹康　静岡県
加藤　丈夫　東京都
加藤ひろみ　東京都
加藤　洋一　東京都
加藤　頼宣　東京都
金子　修　埼玉県
金子　肇　千葉県
上條　貞夫　東京都
上條　淑子　東京都
香山　和子　神奈川県
川合　孝一　千葉県
川畑　雅義　東京都
河田　義宏　東京都
菅野　治幸　神奈川県
菊池　和美　東京都
喜多芚久江　東京都
北村　篤嗣　埼玉県
北村　裕　神奈川県
木村　惠司　神奈川県
桐本　明子　東京都
草刈　隆郎　東京都
久野　哲男　千葉県
熊谷　朝子　東京都
倉谷　宏樹　東京都
栗原真知子　埼玉県
畔柳　信雄　東京都
甲賀　一宏　埼玉県
好士﨑稔子　東京都

胡口　靖夫　東京都
児玉　敏宏　東京都
児玉　玲子　東京都
小林　和夫　東京都
小林こずえ　東京都
小林　裕美　東京都
小林　容子　東京都
駒見　俊彦　東京都
五味　康昌　神奈川県
酒井　伸　長野県
酒巻　英俊　東京都
定形　哲　神奈川県
佐藤　武男　東京都
佐藤　寛之　東京都
佐藤　正昭　東京都
座間　淑美　神奈川県
澤井　敏雄　東京都
島田　精一　東京都
島田　晴雄　東京都
清水　幸雄　東京都
下河辺美知子　東京都
下田　英一　東京都
生島　貴司　千葉県
新庄真帆子　大阪府
晋友会合唱団　東京都
須賀　克敏　神奈川県
菅　千太郎　東京都
杉山　秀子　東京都
杉山　浩明　東京都
鈴木　昌子　神奈川県
鈴木　祐二　東京都
住野　公一　東京都
関　兼英　東京都
妹尾　絲子　東京都
仙石　通泰　東京都
宗　神子　大分県
染野　郁郎　東京都
高井　延幸　神奈川県
高木　宏忠　東京都
高須　幸雄　東京都
高田　信子　東京都
高橋　信喜　東京都
武岡　哲郎　東京都
竹中富知男　東京都
田中稀一郎　東京都
田中　宏征　兵庫県
田仲　博幸　東京都
田中　將介　神奈川県
田辺三基男　東京都

田村　一　山梨県
田村　浩章　東京都
塚本　和久　東京都
塚本　美幸　東京都
辻　雅夫　東京都
蔦井　厚伸　東京都
津田　義久　東京都
常石　博之　東京都
角田　峻一　東京都
積田　孝一　東京都
d日本フィルの会
寺澤　佳代　東京都
東京フロイデ合唱団
東京都
東瀬　朗　新潟県
時枝　直満　東京都
徳田　俊一　東京都
徳田　陽一　東京都
外山　雄三　東京都
中尾　誠利　神奈川県
ナガオカケンメイ　東京都
中島　奈穂　東京都
中島美知子　東京都
長瀬　雅則　東京都
中園　和博　東京都
仲田　喜義　東京都
中西　泉　東京都
永野　明宏　千葉県
永野　琢夫　東京都
中村　公一　東京都
中村　禎良　東京都
中本　逸郎　東京都
那須　雄治　東京都
棗 年紀・綾　東京都
新倉　啓介　東京都
西澤　豊　東京都
西村　敬子　京都府
西村　醇子　神奈川県
日本フィルハーモニー
協会所沢支部
埼玉県
二村　英之　東京都
布村　清美　東京都
沼口　元彦　東京都
根本　直之　千葉県
野谷　文昭　東京都
箱崎　一彦　千葉県
蓮見　正純　東京都
濱田　尚人　東京都

林　一郎　東京都
原　宏輔　東京都
原　俊　千葉県
原　幸男　静岡県
針谷　博史　東京都
日髙　好男　東京都
平井　邦子　神奈川県
平田　邦夫　神奈川県
平田　正　神奈川県
平林　直哉　東京都
広瀬　勝貞　大分県
広瀬　晴子　神奈川県
深沢　茂実　神奈川県
福井　英次　東京都
福田　昭夫　東京都
藤井　裕一　東京都
藤沢　薫　東京都
藤本由紀子　東京都
藤原　真也　東京都
古瀬　明弘　東京都
星　桂太朗　東京都
前田　耿史　神奈川県
前田圭一郎　千葉県
牧野　澄夫　東京都
正木　信汎　東京都
増田　文彦　神奈川県
松尾　東京都
松田　譲　東京都
松本　信義　東京都
三木恵美子　神奈川県
三木　繁光　東京都
峯島　茂之　東京都
宮川　輝男　千葉県
宮本　裕二　兵庫県
武藤　雄二　埼玉県
村上　純子　埼玉県
村上　洋美　東京都
村上　泰郎　東京都
持田　泰　東京都
元永　徹司　神奈川県
森　稔樹　神奈川県
森　宏之　神奈川県
森川　智之　神奈川県
八木　一郎　山梨県
矢口　敏和　千葉県
矢倉　俊紀　東京都
谷野　剛　東京都
山上　典彦　東京都
山口　幸子　東京都

山口　仁栄　東京都
山口　達之　長崎県
山口みどり　東京都
山越　章弘　長野県
山下　芳広　北海道
山田　敏之　神奈川県
山田　宏己　東京都
山村　隆　東京都
山村　美絵　東京都
山本　高稔　東京都
油井　直次　東京都
横川　直　東京都
吉川　美保　東京都
吉田　知世　東京都
吉谷恵美子　神奈川県
吉村　真幸　埼玉県
吉村　匡則　東京都
若林　昭子　東京都
渡辺　敦郎　東京都
渡辺　和子　東京都
渡邉規久雄　東京都
渡邉　直　東京都
渡邉　裕志　山口県
M.K.

匿名48名

（2023年4月15日現在
50音順・敬称略）

指揮:**梅田 俊明**(7/15~7/30)、**大井 剛史**(8/4~6)
お話とうた:**江原 陽子**
バレエ:**スターダンサーズ・バレエ団**(7/15~7/30)
バレエ演出・振付:鈴木 稔(第2部 7/15~7/30)
ピアノ:**上原 彩子**(8/4~6)

<プログラム>

第1部 エルガー:《威風堂々》第1番
パッヘルベルのカノン
ハチャトゥリアン:《剣の舞》

第2部 今年も選べる!

バレエ(7/15~7/30)
プロコフィエフ:バレエ《シンデレラ》
(夏休みコンサート2023版)

鍵盤投影! 手元が見えるよ!
あこがれのピアノ(8/4~6)
モーツァルト:トルコ行進曲
ショパン:別れの曲
チャイコフスキー(上原彩子編曲):花のワルツ
ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第5番《皇帝》第1楽章

第3部 さんぽ/赤とんぼ/勇気100%

【バレエ】

7月 15日(土)14:00		相模女子大学グリーンホール
22日(土)13:00 & 16:30		横浜みなとみらいホール
23日(日)14:00		江戸川区総合文化センター
24日(月)14:00		ウェスタ川越
28日(金)13:00 & 17:00		東京芸術劇場
29日(土)13:00 & 16:30		ソニックシティ
30日(日)13:00 & 16:30		サントリーホール

【ピアノ】

8月 3日(金)14:00		柏市民文化会館
4日(土)13:00 & 16:30		サントリーホール
5日(日)13:00 & 16:30		横浜みなとみらいホール

料金
[全席指定・消費税込]
※子供=4歳~高校生

【首都圏公演】
S席=子供:3,400円 大人:5,400円
A席=子供:2,700円 大人:4,400円
B席=子供:2,000円 大人:3,400円

好評発売中

【お申込み・お問合わせ】
日本フィル・サービスセンター TEL:03-5378-5911(平日10時-17時)
eチケット♪ https://eticket.japanphil.or.jp

特設ページ▶

Member's TVU CHANNEL CLASSICAL MUSIC

クラシカルミュージック https://members.tvuch.com

Member's TVU CHANNELは、クラシック音楽のコンサートの臨場感をいつでもどこでもお楽しみいただけるインターネット・サイトです。コンサートホールからのライブ配信、さらにコンサートが終わったあともアーカイブ映像としていつでも視聴可能です。
日本フィルの配信は1,000円で3ヵ月間何度でもご視聴いただけます(販売期間は6ヶ月です)。

まずはID登録! メールアドレスとパスワードのみで簡単!

11月18日 東京定期演奏会 指揮・オーボエ:フランソワ・ルルー
ドヴォルジャーク:管楽セレナーデ* ドヴォルジャーク:《伝説》より第1曲、第8曲、第3曲
モーツァルト:オーボエ協奏曲* ビゼー:交響曲第1番 *吹き振り

12月22日 第九特別演奏会2022
指揮:小林 研一郎 ソプラノ:小川 栞奈 アルト:山下 牧子 テノール:錦織 健 バリトン:大沼 徹
合唱:東京音楽大学 オルガン:石丸 由佳
ベートーヴェン:交響曲第9番《合唱》他

12月27日 第九特別演奏会2022
指揮:小林 研一郎 ソプラノ:市原 愛 アルト:山下 牧子 テノール:笛田 博昭 バリトン:青山 貴
合唱:日本フィルハーモニー協会合唱団 オルガン:石丸 由佳
ベートーヴェン:交響曲第9番《合唱》他

1月20日 東京定期演奏会 指揮:カーチュン・ウォン
伊福部昭:シンフォニア・タプカーラ バルトーク:管弦楽のための協奏曲

1月29日 芸劇シリーズ 指揮:カーチュン・ウォン ピアノ:小菅 優
ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第3番、交響曲第2番

2月18日 九州公演(福岡) 指揮:広上 淳一 ピアノ:小林 愛実
ショパン:ピアノ協奏曲第1番 ベートーヴェン:交響曲第7番

3月3日 東京定期演奏会 指揮:小林 研一郎 ピアノ:金子 三勇士
リスト:ピアノ協奏曲第1番 ベートーヴェン:交響曲第3番《英雄》

3月11日 横浜定期演奏会 指揮:藤岡 幸夫 サクソフォン:須川 展也
菅野祐悟:サクソフォン協奏曲《Mystic Forest》 チャイコフスキー:交響曲第4番

3月18日 芸劇シリーズ 指揮:鈴木 織衛 出演:SUPER BRASS STARS 他
だったん人の踊り、宝島、Stardust 他

3月25日 さいたま定期 指揮:小林 研一郎 ヴァイオリン:神尾 真由子
シベリウス:ヴァイオリン協奏曲 ムソルグスキー(ラヴェル編):組曲《展覧会の絵》

4月29日 東京定期演奏会
指揮:ピエタリ・インキネン ソプラノ:ヨハンナ・ルサネン バリトン:ヴィッレ・ルサネン
男声合唱:ヘルシンキ大学男声合唱団、東京音楽大学
シベリウス:《クレルヴォ交響曲》

5月12日 東京定期演奏会 指揮:カーチュン・ウォン チェロ:佐藤 晴真
ミャスコフスキー:交響曲第21番《交響幻想曲》
芥川也寸志:チェロとオーケストラのための《コンチェルト・オスティナート》
ヤナーチェク:シンフォニエッタ

NEXT CONCERTS
〉〉次回東京定期演奏会

第751回

サントリーホール

2023年6月 9日(金)19:00開演
10日(土)14:00開演

マエストロ大植英次、東京定期初登場!

1回券料金	S ¥8,000　A ¥6,500　B ¥6,000　C 完売　P ¥4,000　Ys (25歳以下) ¥1,500

※障害者手帳をお持ちの方は割引きがございますので、サービスセンターにお問い合わせください。

次回東京定期演奏会指揮者にインタビュー!　大植 英次 編

聞き手　八木 宏之

—2016年1月の初共演以来、大植さんは日本フィルの指揮台に度々招かれ、2018年には韓国ツアーも成功に導き、オーケストラとの信頼関係を深めてこられました。大植さんの考える日本フィルの個性とはどのようなものなのでしょうか?

日本フィルの魅力はなんといってもその深い音でしょう。弦楽セクションも本当に厚い響きを持っています。日本フィルのサウンドはきらびやかというよりもあたたかみがあり、そうした伝統は、私が桐朋学園の学生時代に、定期会員として日本フィルを聴きに通っていた頃から変わらずに受け継がれているものです。日本フィルの個性はとりわけロマン派のドイツ音楽やロシア音楽と相性が良いと思います。

—6月の東京定期演奏会のプログラムは、そのドイツ音楽とロシア音楽で構成されていますね。演奏会の冒頭を飾るワーグナーの《トリスタンとイゾルデ》は、大植さんがバイロイト音楽祭で指揮された作品でもあります。

バイロイト祝祭劇場で指揮した《トリスタンとイゾルデ》は特別な思いがある作品ですが、これまで日本ではあまり取り上げてきませんでした。今回の日本フィルが2回目です。〈前奏曲と愛の死〉は、20分くらいの時間のなかに楽劇のエッセンスが詰まっています。とりわけ〈愛の死〉は、本来ヒロインのイゾルデが歌う作品ですから、オーケストラだけで演奏するときにも、その歌を感じていただきたいですし、日本フィルからバイロイトのような響きを引き出せたらと思っています。

—プログラムのメインとなるチャイコフスキーの交響曲第6番《悲愴》は、チャイコフスキーが亡くなる9日前に初演された作品で、「死」のイメージがつきまといます。ワーグナーとチャイコフ スキーが描いた死にはどんな違いがあるのでしょうか?

ワーグナーの描く死は、ファンタジーの世界の死です。それに対してチャイコフスキーの音楽に現れる死は現実世界の死であり、そこには現世の苦しみや悲しみが詰まっています。交響曲第6番は自伝的な作品であり、チャイコフスキー自身のために書かれた音楽なのです。私はこの作品を数えきれないほど指揮してきましたが、飽きるということは決してなく、いつも新鮮な気持ちで向き合っています。先ほどもお話しした日本フィルの深みのあるサウンドは、まさにこの交響曲にふさわしいものだと思います。

—プロコフィエフのピアノ協奏曲第2番では、気鋭のピアニスト、阪田知樹さんと共演されます。阪田さんとは、2021年4月のNHK交響楽団の演奏会でもショスタコーヴィチのピアノ協奏曲第1番を演奏されています。阪田さんのピアニストとしての魅力はどんなところにあるのでしょうか?

N響の演奏会で共演したときも、本当に巧いピアニストだと感激しました。阪田さんは難しい作品も難しいと感じさせず、自らの技巧をひけらかすこともありません。これほどの次元に達しているピアニストは、世界にも数えるほどしかいないでしょう。今回演奏するプロコフィエフのピアノ協奏曲第2番は第3番より演奏される機会が少ないですが、ロシアの冷たさを自然な筆致で表現している作品で、阪田さんの研ぎ澄まされた音楽性が存分に発揮されると思います。

—大植さんの演奏はいつも、これまで聴いたことのないような、驚きと新鮮さとオリジナリティに満ちています。普段はどのような時間を過ごして、インスピレーションを得ているのでしょう?

ひたむきに作品と向き合い、スコアを研究しているほかには、なにも特別なことはしていません。過去に演奏したことのある作品でも、新しい書き込みのないスコアを準備して、全てのパートをピアノで弾いてみることから始めます。それからスコアをじっくりと読んで、フレーズを組み立てていきます。そうすることで、作曲家が書いた音を自分の身体のなかに入れていくのです。ほかの指揮者の演奏をCDで聴くこともめったにありません。作曲家のメッセージは自分とスコアとの対話のなかでしか発見できないのです。今回のプログラムにあるワーグナーもプロコフィエフもチャイコフスキーも、東京で指揮するのは初めての作品です。日本フィルとともに、作品を初演するような気持ちで演奏するので、ぜひ聴きにきていただけたら嬉しいです。

—大植さんの東京定期演奏会初登場、楽しみにしております!

助成:
文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会

■ 新入団員のお知らせ

2023年5月1日付でトランペット・セクションに犬飼伸紀が、5月6日付でヴァイオリン・セクションに松川葉月が、トロンボーン・セクションに笠間勇登が、入団いたしました。今後の活躍にご期待ください。

■ もうすぐ発売

2023年5月30日(火)発売

コバケン・ワールドVol.35

2023年9月24日(日)14:00開演
東京芸術劇場

指揮:小林 研一郎　ピアノ:仲道 郁代

ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第5番《皇帝》
ブラームス:交響曲第1番

2023年5月31日(水)発売

にじクラ〜トークと笑顔と音楽と 第2回

2023年9月26日(火)14:00開演
サントリーホール

指揮:広上 淳一[フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)]
ヴァイオリン:成田 達輝　ピアノ:萩原 麻未
ナビゲーター:高橋 克典

サン＝サーンス(イザイ編曲):
ワルツ形式の練習曲によるカプリース
モーツァルト:ピアノ協奏曲第21番
ハ長調 K.467 より 第2楽章
メンデルスゾーン:ヴァイオリン、ピアノと弦楽のための協奏曲 ニ短調 より 第3楽章
チャイコフスキー:
幻想序曲《ロメオとジュリエット》

■ テレビ番組レギュラー出演のお知らせ

日本フィルがBSに。指揮者が語るミニ番組!『Welcomeクラシック』BS朝日 毎週水曜日22:54〜23:00(第3週、第4週は再放送)。4月からは広上淳一マエストロも登場!ぜひご覧ください!

■ 好評発売中

・2022/2023 春季東京定期演奏会 1回券
・2022/2023 春季横浜定期演奏会 1回券

第400回名曲コンサート

首席指揮者ファイナル!!

2023年5月21日(日)14:00開演
サントリーホール

指揮:ピエタリ・インキネン[首席指揮者]
ソプラノ:森谷 真理　アルト:池田 香織
テノール:宮里 直樹　バリトン:大西 宇宙
合唱:東京音楽大学

【ベートーヴェン・ツィクルスVol.6】
シベリウス:交響詩《タピオラ》
ベートーヴェン:交響曲第9番《合唱》

5月20日(土)17:00 横浜みなとみらいホール
同プログラム公演あり。

夏休みコンサート2023

今年もバレエかピアノか選べる第2部!
7月15日〜8月6日首都圏で開催。
詳しくはP26をご覧ください。

■ 本日の公演は終演時のカーテンコールでの写真撮影が可能です。

携帯電話・スマートフォン付属のカメラで着席のままで撮影をお願いいたします。

フラッシュ、動画撮影はお控えください。詳しくは会場の掲示をご覧ください。

❖ プレトーク「本日の聴きどころ」

東京定期演奏会の土曜日は、毎回これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等を紹介いたします。今回は澤谷夏樹氏の登場です。**土曜日13:20〜**

定期会員券ご寄付のお願い

お客様のご都合により、定期演奏会にご来場いただけなくなった時は、是非日本フィルにチケットをご寄付ください。有効に活用させていただきます。

4月の東京定期演奏会の定期会員券をお譲りいただきました。心より御礼申し上げます。
(50音順・敬称略)**匿名4名**

ご寄付の方法　ご寄付いただける会員券の公演日・座席数・座席番号を日本フィル・サービスセンターにお電話かFAX、メールにてご連絡の上、会員券をご郵送ください。主催会場でも受け付けます。

※公演 1 週間前のご寄付に関しては、会員券のご郵送は不要です。※会員券のご郵送代はお客様にてご負担いただきます様ご協力をお願い致します。※ご寄付いただいた定期会員のお客様には、ご寄付いただきました公演月のプログラム冊子を後日ご郵送致します。また、翌月または翌々月のプログラムにご芳名を掲載させていただきますので、掲載をご希望されないお客様はご連絡をお願い致します。

日本フィル・サービスセンター　〒166-0011 東京都杉並区梅里 1-6-1
TEL:03-5378-5911(平日10 時〜17 時)　FAX:03-5378-6161(24時間)　E-mail:order-ticket@japanphil.or.jp

人、音楽、自然――日本フィルのテーマです。
JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団

楽団創立 1956 年 6 月

創立指揮者	渡邉 曉雄	首席指揮者	ピエタリ・インキネン
桂冠名誉指揮者	小林 研一郎	桂冠指揮者 兼 芸術顧問	アレクサンドル・ラザレフ
名誉指揮者	ルカーチ・エルヴィン	フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)	広上 淳一
名誉指揮者	ジェームズ・ロッホラン	首席客演指揮者	カーチュン・ウォン
客員首席指揮者	ネーメ・ヤルヴィ		

ソロ・コンサートマスター：扇谷　泰朋
ソロ・コンサートマスター：木野　雅之
ソロ・コンサートマスター：田野倉雅秋
アシスタント・コンサートマスター：千葉　清加
第1ヴァイオリン：伊藤　太郎　太田　麻衣　九鬼　明子　齋藤　政和　榊　渚　竹歳　夏鈴　谷﨑　大起　田村　昭博　中谷　郁子　西村　優子　平井　幸子　本田　純一　松川　葉月□
第2ヴァイオリン：遠藤　直子　大貫　聖子　岡田　紗弓　加藤　祐一　神尾あずさ○　川口　貴　佐藤駿一郎　末廣　紗弓　豊田　早織　町田　匡　山田　千秋
ヴィオラ：安達　真理☆　小俣　由佳　小中澤基道　児仁井かおり　高橋　智史　中川裕美子　中溝とも子　松澤　稚奈
ソロ・チェロ：菊地　知也
チェロ：石崎　美雨　伊堂寺　聡　江原　望　大澤　哲弥　久保　公人　山田　智樹
コントラバス：鈴村　優介　髙山　智仁◎　成澤　美紀　宮坂　典幸○　森田麻友美□　山口　雅之
フルート：齋藤　光晴　難波　薫　真鍋　恵子◎
オーボエ：佐竹　真登　杉原由希子◎　松岡　裕雅○
クラリネット：伊藤　寛隆◎　楠木　慶○　照沼　夢輝　堂面　宏起
ファゴット：大内　秀介　鈴木　一志◎　田吉佑久子○　中川日出鷹
ホルン：伊藤　舜　宇田　紀夫　信末　碩才◎　原川翔太郎　丸山　勉☆　村中　美菜
ソロ・トランペット：オッタビアーノ・クリストーフォリ
トランペット：犬飼　伸紀□　大西　敏幸◎　中里　州宏　中務　朋子　星野　究
トロンボーン：伊藤　雄太◎　笠間　勇登□
バス・トロンボーン：中根　幹太
テューバ：柳生　和大
ティンパニ：エリック・パケラ◎
パーカッション：大河原　渉
ハープ：松井　久子

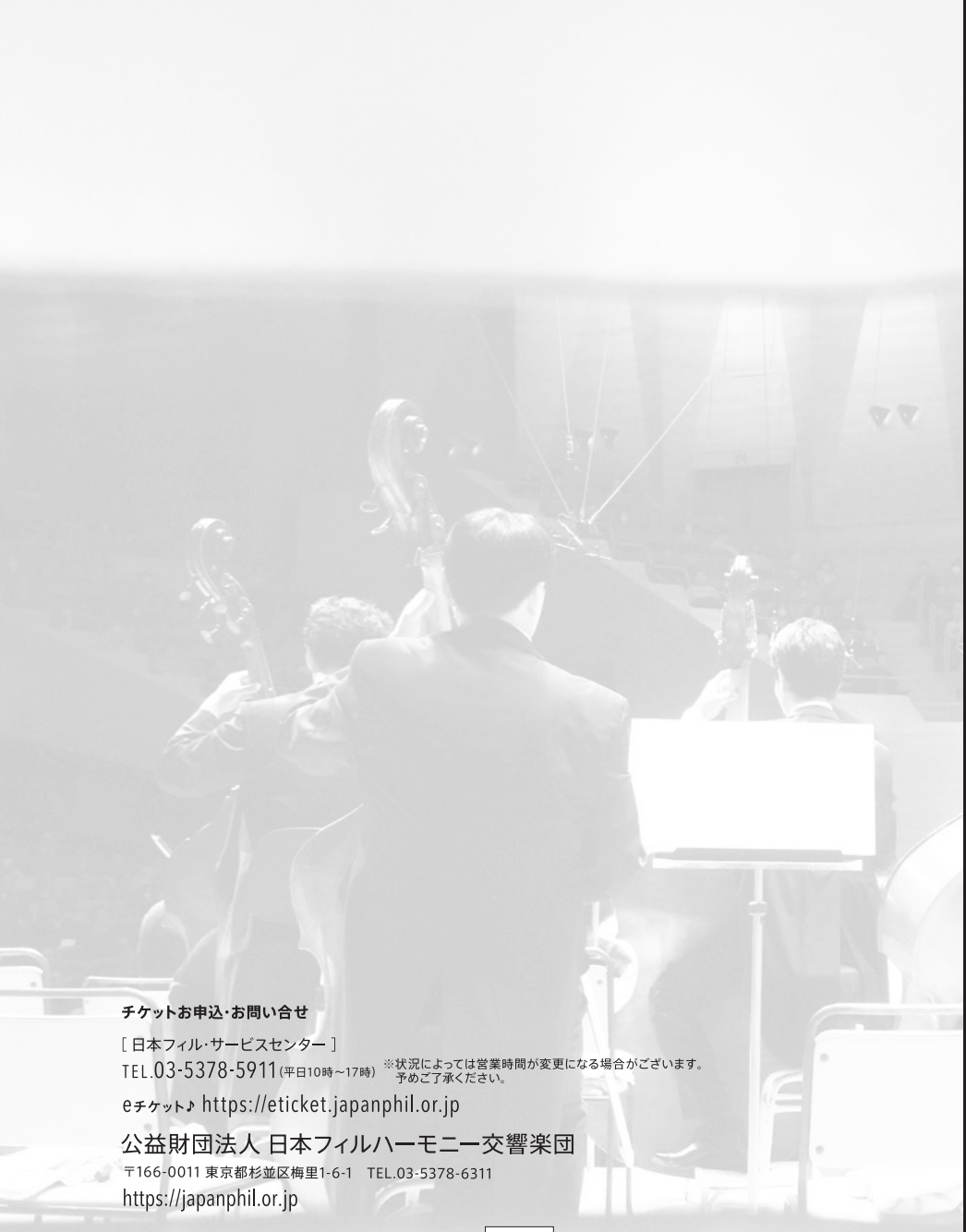
楽団長：中根　幹太
チーフステージマネージャー：阿部　紋子
ステージスタッフ：長橋　健太　森田　大翔
チーフインスペクター：佐藤駿一郎
インスペクター：宇田　紀夫　鈴村　優介
ライブラリアン：鬼頭さやか　杉本　哲也

◎首席奏者　○副首席奏者　☆客演首席奏者　□試用期間

理事長(代表理事)：平井　俊邦
副理事長(代表理事)：五味　康昌
常務理事(代表理事)：後藤　朋俊
常務理事(代表理事)：中根　幹太
常務理事(代表理事)：福井　英次
理事：石井啓一郎／遠藤　滋　佐々木経世／田村　浩章　戸所　邦弘／福本ともみ
監事：上條　貞夫／福澤　宏哉
評議員会会長：加藤　丈夫
評議員：青井　浩／安孫子　正　荒蒔康一郎／石塚　邦雄　石村　等／稲垣　尚　内川　清雄／大塚　宣夫　海堀　周造／梶浦　卓一　河北　博文／喜多　崇介　木村　惠司／久保田　隆　小林研一郎／島田　精一　津田　義久／西澤　豊　野間　省伸／葉田　順治　村上典史子／山口多賀幸
名誉顧問：熊谷　直彦
名誉顧問：島田　晴雄
名誉顧問：田邊　稔
アドバイザリー・ボード：大島　剛／小野　敏夫　小網　忠明／後藤　茂　武田　隆男／田邊　稔　溝口　文雄
コミュニケーション・ディレクター：マイケル・スペンサー
マネジメント・スタッフ：淺見　浩司／磯部　一史　江原　陽子／及川ひろか　小川紗智子／荻島　里帆　賀澤　美和／柏熊由紀子　小須田　萌／佐々木文雄　澤田　智夫／篠崎めぐみ　清水佑香子／杉山　綾子　杉山まどか／高橋　勇人　田中　正彦／槌谷　祐子　中村沙緒里／西田　大輔　長谷川珠子／藤田　千明　別府　一樹／益滿　行裕　宗澤　晶子／山岸　淳子　吉岡　浩子
シニア・パートナー：新井　康允／伊波　睦　永島　義郎／南部　洋一

団友：
青柳　哲夫／青山　均／赤堀　泰江　新井　豊治／石井啓一郎／伊藤　恒男　伊波　睦／遠藤　功／遠藤　剛史　大石　修／大川内　弘／大味　修　筧　美知子／金本　順子／蒲谷　隆行　川口　和宏／菊田　秋一／岸良　開城　吉川　利幸／木村　正伸／小林　俊夫　小山　清／斎藤　千種／佐々木裕司　佐藤　玲子／菅原　光／髙木　裕子　髙木　雄司／高木　洋／高倉　理実　田沢　烈／立川　和男／堂阪　俊子　富樫　尚代／豊田　尚生／中川　二朗　永田　健一／中務　幸彦／奈切　敏郎　橋本　洋／畑井紀代子／平賀　法子　福島　喜裕／松本　克巳／松本　伸二　三本　克郎／宮武　良平／三好　明子　森　茂／山下　進三／山科　淑子　山本　辰夫／渡辺　哲雄

(2023年5月6日現在)



チケットお申込・お問い合せ

[日本フィル・サービスセンター]

TEL.03-5378-5911(平日10時～17時)　※状況によっては営業時間が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

eチケット♪ https://eticket.japanphil.or.jp

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団

〒166-0011 東京都杉並区梅里1-6-1　TEL.03-5378-6311

https://japanphil.or.jp

公式Twitter @Japanphil

公式アカウント

BS朝日 「Welcome クラシック」
毎週水曜日 22:54～23:00 放送中!!

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA SUBSCRIPTION CONCERTS Vol.750

第750回 東京定期演奏会